



西  
区  
**高橋としえ**  
●経済港湾委員会

西  
区  
**黒田武志**  
●福祉環境委員会  
●外郭団体に関する特別委員会

須磨区  
**住本かずのり**  
●企業建設委員会

北  
区  
**山本のりかず**  
●総務財政委員会  
●大都市行財政制度に関する特別委員会

中央区  
**三木しんじろう**  
●文教子ども委員会  
●未来都市創造に関する特別委員会

東灘区  
**外海開三**  
●都市防災委員会

## 幹事長 ご挨拶

私たち「日本維新の会 神戸市会議員団」は、神戸市の発展のために、市民目線での無駄を無くした行財政改革、議会改革の実行を目指す集団であります。

神戸市政においては「ヤミ専従問題」、「教育委員会における不祥事」など、長年に亘り続いてきた不適切な慣習が多々の問題となっております。

ります。我々はこれらの悪しき諸問題に対して、既得権益にとらわれることなく、是々非々で問題解決していく立場をとっております。

市民の皆様の信頼を著しく失墜した神戸市を正常な状態へと正し、神戸市のさらなる発展のため、私たちはこれからも日々の研鑽を怠らず一丸となって頑張っております。

## 身を切る 改革、 実行中!

### ■政務活動費、議員報酬を返還・寄附しました。

日本維新の会神戸市会議員団は政務活動費50%の返還を目標にし、2016年、2017年度で27,383,000円を返金しました。また議員報酬期末手当増額分も寄附し、議員報酬も手取り額約2割相当分約12万円(平成30年9月より)を災害被災地などに寄附しています。金額も会派総合計で647万円となります。(平成31年1月末時点)  
納税者目線、民間目線で引き続き議会改革を続行していきます。

政務活動費

約**50%**返還

返 還 額

**2738**万円

寄 附 金 額

**647**万円

議 員 定 数

**69人**→**65人**  
への削減

### ■以前のままである神戸市議員定数69名の議員定数調整に削減を主張しました。

神戸市では人口の増減に合わせて議員の定数を東灘区1名増、長田区1名減としましたが、総数の69名は変わりませんでした。他の同規模都市と比較すると神戸市の適正議員数は62名(7名減)となりますので、まずは段階的に適正議員数に対して減らすべき8名に対する半分の4名の議員定数を削減するべきと主張しました。

## 大阪・関西 万 博

維新の実行力で2025年に大阪・関西万博の開催が決定しました。万博は世界中から多くの人々が訪れます。国内においても神戸市にとっても、大イベントとして観光面や産業面をはじめ様々な分野で好機となることから、最大限活用するための取り組みを進めています。

Expo2025